

JST 未来社会創造事業 公開シンポジウム

「高速ビジョンによる 多次元デジタルツイン計測と再構築」

2026 年

11月2日(月)

14:00 ~ 16:50

参加無料

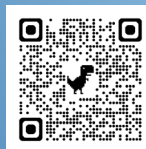
実世界と情報世界の間を生じる時空間的なずれを解消し、「多次元デジタルツイン」による豊かな情報表現を実現するため、東京理科大学を始めとする 5 大学（宇都宮大学、群馬大学、東京科学大学、広島大学）からなる研究グループは、1,000fps の高速画像処理技術を基盤とした研究開発を推進しています。これまでに、高速センシング・認識・制御を統合する要素技術群の開発が着実に進展し、ロボット、バイオ、製造、映像メディアなど幅広い分野で成果が生まれつつあります。本シンポジウムでは、数々の研究成果や実証事例を交えながら、最新の成果と社会実装に向けた今後の展望についてご紹介します。

東京理科大学

森戸記念館

第一会議室（2F）（新宿区神楽坂）

※対面・オンライン配信によるハイブリッド形式開催



お申込みはこちら

<https://ishikawa-vision.org/miyashita-mirai/symposium20261102.html>

開会挨拶

未来社会創造事業 研究開発代表者 / 宮下 令央

講演 1 「高速 RGB-D 計測と高速 AI 認識フレームワークの開発」

東京理科大学 研究推進機構 総合研究院・准教授 宮下 令央

講演 2 「高解像度・3次元・多感覚空中ディスプレイの開発」

宇都宮大学 ロボティクス・工農技術研究所・副所長 / 教授 山本 裕紹

講演 3 「ニューラルインバースレンダリングによる
運動物体の高精度・高解像度 3次元形状計測」

東京科学大学 工学院 情報通信系・准教授 渡辺 義浩

講演 4 「高速トラッキングによる生命動態のデジタルツイン計測とその応用」

群馬大学 大学院情報学研究科・教授 奥 寛雅

講演 5 「高速光学系制御が挑む動的望遠画像センシング」

東京理科大学 研究推進機構 総合研究院・講師 末石 智大

講演 6 「マルチ高速カメラによる時空間稠密 4D ボリュメトリック撮影」

広島大学 大学院先進理工系科学研究科・教授 / 大学院スマートソサイエティ実践科学研究院・研究院長 石井 抱

講演 7 「モーションブラー補償による移動計測と 3次元再構築」

東京理科大学 研究推進機構 総合研究院・准教授 早川 智彦

閉会挨拶

お問い合わせ：東京理科大学 総合研究院
石川グループ研究室（未来社会創造事業担当）
miyashita-mirai-digitaltwin@ishikawa-vision.org